

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成 21 年 12 月分)

大 阪 市 港 湾 局

大阪湾広域臨海環境整備センター

# 目 次

## I 事後調査の概要

1. 調査概要	.....	I - 1
2. 工事の実施状況	.....	I - 3
3. 調査結果の概要	.....	I - 4

## II 事後調査結果

1. 大気質	.....	II - 1
2. 水質	.....	II - 9

## I 事後調査の概要

## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 21 年 12 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成 21 年 12 月）

環境項目		調査項目	調査地点等	調査期間等
大気質	一般環境	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> ,NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1 点 南港中央公園局	平成 21 年 12 月 1 日 ～31 日  (通年連続)
水質	一般項目	水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N)、全磷(T-P) 透明度、水温、塩分、濁度、 浮遊物質(SS)、クロロフィル a	5 点 (1～5) × 2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 21 年 12 月 8 日  (1 回/月)
	埋立中の濁り等監視 (廃棄物処分場周辺)	放流水及び内水	濁度、水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1 点 平成 21 年 12 月 1 日 ～28 日  (連続測定)
			浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1 点 内水 1 点 (処理原水) 平成 21 年 12 月 3、 8、21、24、28 日 (1 回/週)
		水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	平成 21 年 12 月 8 日  (1 回/月)	

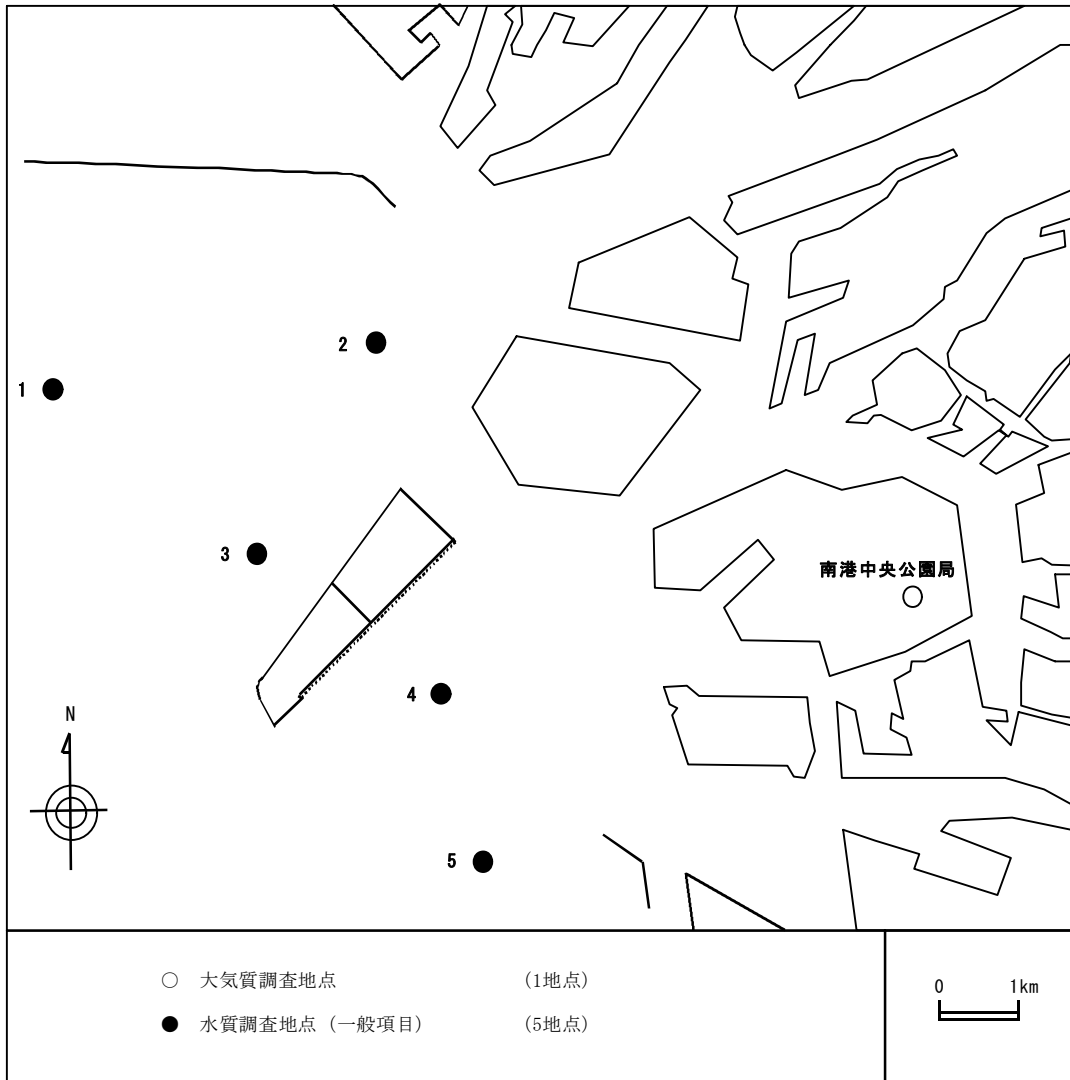


図-1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目))(平成 21 年 12 月)

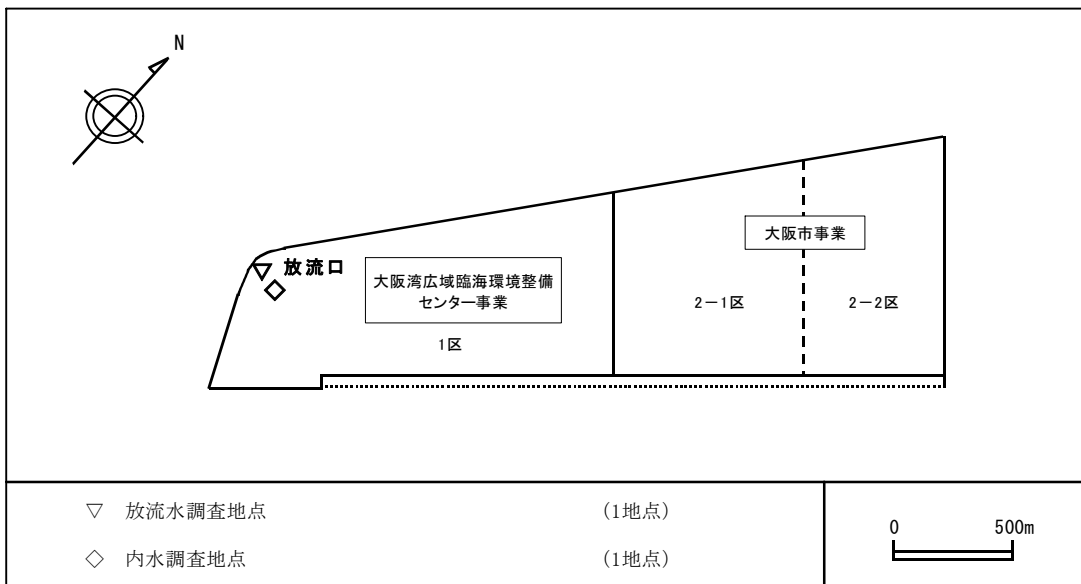
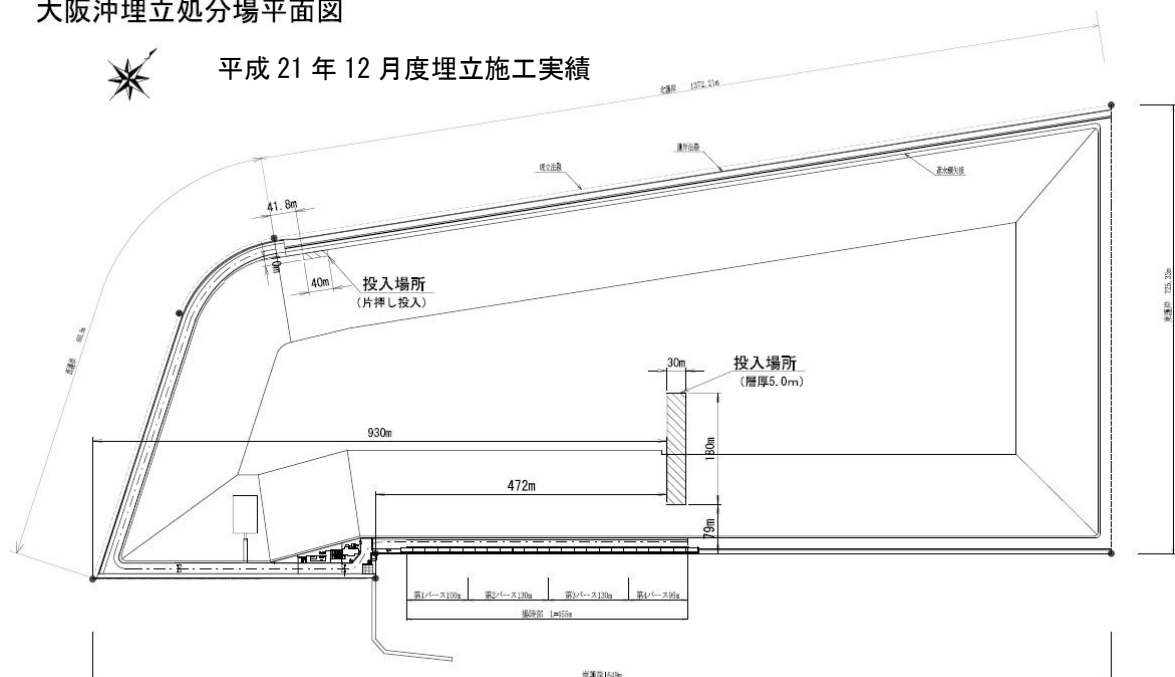


図-1(2) 調査地点(水質(放流水及び内水))(平成 21 年 12 月)

## 2. 工事の実施状況

平成 21 年 12 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

### 大阪沖埋立処分場平面図



埋立量 (m <sup>3</sup> )	進捗率 (%)
85,316	0.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図-2 工事の実施状況 (平成 21 年 12 月)

### 3. 調査結果の概要

#### (1) 大気質

##### 1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.005ppmであった。また、日平均値の最高値は0.009ppm、1時間値の最高値は0.027ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

##### 2) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.028ppmであった。また、日平均値の最高値は0.055ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下)の範囲内であった。

##### 3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、0.025mg/m<sup>3</sup>であった。また、日平均値の最高値は0.056mg/m<sup>3</sup>、1時間値の最高値は0.104mg/m<sup>3</sup>であり、環境基準値(日平均値:0.10mg/m<sup>3</sup>、1時間値:0.20mg/m<sup>3</sup>)を下回っていた。

注) 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

#### (2) 水質(一般項目)

##### 1) 水素イオン濃度(pH)

水素イオン濃度(pH)は上層で8.0~8.1、下層ではいずれも8.1であり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(7.8以上8.3以下)の範囲内であった。

##### 2) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量(COD)は上層で2.4~3.3mg/L、下層で1.9~3.0mg/Lの範囲にあり、上層では調査地点1及び2において環境基準値(3mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(3.2mg/L)、調査地点2(3.3mg/L)であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果(平成20年度)は、上層で2.0~7.6mg/L(平均値:3.9mg/L)であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

##### 3) 溶存酸素量(DO)

溶存酸素量(DO)は上層で7.6~8.1mg/L、下層で7.0~7.6mg/Lの範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(5mg/L)を満たしていた。

#### 4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で 0.64~0.87mg/L、下層で 0.16~0.31mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値 (0.6mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.67mg/L)、調査地点 2 (0.87mg/L)、調査地点 3 (0.79mg/L)、調査地点 4 (0.65mg/L)、調査地点 5 (0.64mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果 (平成 20 年度) は、上層で 0.38~1.3 mg/L (平均値 : 0.70mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 5) 全リン (T-P)

全リン (T-P) は上層で 0.066~0.11mg/L、下層で 0.036~0.064mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値 (0.05mg/L) を上回っていたが、下層では調査地点 2 を除いて環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層では調査地点 1 (0.096mg/L)、調査地点 2 (0.11mg/L)、調査地点 3 (0.072mg/L)、調査地点 4 (0.070mg/L)、調査地点 5 (0.066mg/L)、下層では調査地点 2 (0.064mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果 (平成 20 年度) は、上層で 0.016~0.14 mg/L (平均値 : 0.067mg/L)、下層で 0.012~0.15 mg/L (平均値 : 0.055mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 6) 濁度

濁度は上層で 1~2 度(カリン)、下層で 2~4 度(カリン)の範囲であった。

#### 7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 1~2mg/L、下層で 3~6mg/L の範囲であった。

#### 8) クロフィル a

クロフィル a は上層で 1~3  $\mu\text{g/L}$ 、下層で報告下限値未満 ( $<1 \mu\text{g/L}$ ) ~3  $\mu\text{g/L}$  の範囲であった



### (3) 水質（放流水及び内水）

#### 1) 放流水（連続測定）

濁度は、0.0～0.9 度(カリン)（平均値 0.1 度(カリン)）の範囲であった。

水温は、9.2～14.0℃（平均値 11.6℃）の範囲であった。

pH は、8.0～8.4 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内であった。

COD は、1.7～5.6mg/L（平均値 3.1mg/L）の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

DO は、No.1 接触酸化槽において 9.7～10.0mg/L（平均値 9.9mg/L）、No.2 接触酸化槽において 9.8～10.0mg/L（平均値 10.0mg/L）の範囲であった。

\* 水温は、分配槽の温度を測定。

\* DO については、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

#### 2) 放流水、内水

##### ①放流水

SS は、報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L（平均値 1mg/L）の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値（60mg/L）及び管理目標値（10mg/L）を下回っていた。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L（平均値 1mg/L）の範囲であった。

pH は、8.3 であり、放流水の基準値の範囲内であった。

COD は、3.0mg/L であり、放流水の基準値及び管理目標値を下回っていた。

T-N は、0.5mg/L であり、放流水の基準値（120mg/L、日間平均 60mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

##### ②内水

SS は、1～3mg/L（平均値 2mg/L）の範囲であった。

FSS は、報告下限値未満～2mg/L（平均値 1mg/L）の範囲であった。

pH は 8.5、COD は 3.5mg/L、T-N は 0.6mg/L であった。

《 参 考 》

環境基準等（本報告関係分）

1. 大気質

項 目	基 準 値
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

2. 水質

水質

類型	項 目	基 準 値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は、年間平均値である。

水質（放流水）

処分場	項 目	基 準 値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	—
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	30mg/L
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	10mg/L
	窒素含有量 (T-N)	120mg/L (日間平均60mg/L) 以下	30mg/L

注) 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。

## II 事後調查結果

大気質測定結果総括表〔平成21年12月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	7
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果[平成21年12月分]

測 定 局		南港中央公園		
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	
日	1 (火)	0.006	0.009	
	2 (水)	0.005	0.009	
	3 (木)	0.004	0.009	
	4 (金)	0.004	0.008	
	5 (土)	0.004	0.007	
	6 (日)	0.003	0.005	
	7 (月)	0.004	0.006	
	8 (火)	0.005	0.010	
	9 (水)	0.008	0.016	
	10 (木)	0.005	0.007	
	別	11 (金)	0.002	0.004
		12 (土)	0.005	0.009
		13 (日)	0.004	0.007
		14 (月)	0.004	0.008
		15 (火)	0.003	0.007
16 (水)		0.003	0.006	
17 (木)		0.003	0.005	
18 (金)		0.004	0.005	
19 (土)		0.003	0.006	
20 (日)		0.003	0.006	
値		21 (月)	0.004	0.007
		22 (火)	0.007	0.011
		23 (水)	0.008	0.027
		24 (木)	0.007	0.022
		25 (金)	0.009	0.018
		26 (土)	0.006	0.010
	27 (日)	0.004	0.007	
	28 (月)	0.005	0.009	
	29 (火)	0.005	0.008	
	30 (水)	0.007	0.015	
	31 (木)	0.004	0.009	
有 効 測 定 日 数 (日)		31		
測 定 時 間 (時間)		740		
月 平 均 値 (ppm)		0.005		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.009		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.027		
1 時 間 値 が 0.1ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		
日 平 均 値 が 0.04ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果[平成21年12月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (火)	0.058	0.162
	2 (水)	0.049	0.128
	3 (木)	0.038	0.118
	4 (金)	0.014	0.047
	5 (土)	0.027	0.079
	6 (日)	0.001	0.003
	7 (月)	0.009	0.086
	8 (火)	0.028	0.099
	9 (水)	0.048	0.127
	10 (木)	0.069	0.175
別	11 (金)	0.027	0.074
	12 (土)	0.022	0.147
	13 (日)	0.002	0.009
	14 (月)	0.032	0.257
	15 (火)	0.010	0.034
	16 (水)	0.009	0.047
	17 (木)	0.003	0.009
	18 (金)	0.003	0.010
	19 (土)	0.002	0.006
	20 (日)	0.000	0.001
値	21 (月)	0.012	0.052
	22 (火)	0.031	0.110
	23 (水)	0.076	0.214
	24 (木)	0.099	0.284
	25 (金)	0.076	0.187
	26 (土)	0.040	0.244
	27 (日)	0.003	0.016
	28 (月)	0.011	0.089
	29 (火)	0.008	0.034
	30 (水)	0.021	0.070
	31 (木)	0.000	0.001
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		738	
月平均値 (ppm)		0.027	
日平均値の最高値 (ppm)		0.099	
1時間値の最高値 (ppm)		0.284	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。



窒素酸化物(NO+NO<sub>2</sub>)測定結果[平成21年12月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
日	1 (火)	0.103	43.9	0.221
	2 (水)	0.093	47.0	0.172
	3 (木)	0.074	49.1	0.170
	4 (金)	0.042	67.5	0.088
	5 (土)	0.061	55.9	0.119
	6 (日)	0.008	92.7	0.014
	7 (月)	0.027	66.6	0.133
	8 (火)	0.062	55.1	0.149
	9 (水)	0.092	47.7	0.183
	10 (木)	0.115	39.7	0.227
別	11 (金)	0.062	56.0	0.121
	12 (土)	0.045	51.3	0.191
	13 (日)	0.016	87.0	0.026
	14 (月)	0.057	44.4	0.316
	15 (火)	0.033	70.1	0.072
	16 (水)	0.030	69.4	0.090
	17 (木)	0.015	79.0	0.026
	18 (金)	0.014	78.6	0.025
	19 (土)	0.011	85.4	0.022
	20 (日)	0.008	97.2	0.014
値	21 (月)	0.037	68.3	0.101
	22 (火)	0.067	54.5	0.167
	23 (水)	0.128	40.1	0.282
	24 (木)	0.150	34.2	0.357
	25 (金)	0.131	42.2	0.241
	26 (土)	0.069	42.4	0.310
	27 (日)	0.024	89.6	0.058
	28 (月)	0.034	67.4	0.132
	29 (火)	0.032	76.2	0.070
	30 (水)	0.049	57.2	0.115
	31 (木)	0.006	94.8	0.010
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		738		
月平均値 (ppm)		0.055		
日平均値の最高値 (ppm)		0.150		
1時間値の最高値 (ppm)		0.357		
月平均値 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		51.3		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO<sub>2</sub>/ (NO+NO<sub>2</sub>)の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO<sub>2</sub>/ (NO+NO<sub>2</sub>)

$$= \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。



浮遊粒子状物質測定結果〔平成21年12月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )
日	1 (火)	0.025	0.052
	2 (水)	0.025	0.064
	3 (木)	0.026	0.071
	4 (金)	0.015	0.034
	5 (土)	0.030	0.050
	6 (日)	0.013	0.037
	7 (月)	0.017	0.043
	8 (火)	0.018	0.041
	9 (水)	0.031	0.067
	10 (木)	0.031	0.054
別	11 (金)	0.016	0.032
	12 (土)	0.017	0.041
	13 (日)	0.015	0.028
	14 (月)	0.018	0.055
	15 (火)	0.009	0.033
	16 (水)	0.011	0.028
	17 (木)	0.015	0.028
	18 (金)	0.013	0.037
	19 (土)	0.010	0.024
	20 (日)	0.012	0.027
値	21 (月)	0.010	0.025
	22 (火)	0.025	0.048
	23 (水)	0.054	0.089
	24 (木)	0.051	0.104
	25 (金)	0.047	0.075
	26 (土)	0.056	0.091
	27 (日)	0.046	0.076
	28 (月)	0.031	0.066
	29 (火)	0.025	0.047
	30 (水)	0.036	0.063
	31 (木)	0.019	0.060
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.025	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.056	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.104	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成21年12月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向  16方位
		平均 風速  (m/s)	最大風速		
			風速  (m/s)	風向  16方位	
日	1 (火)	0.8	1.3	ESE, WNW, N	N
	2 (水)	1.0	2.4	N	N
	3 (木)	1.2	3.3	NNW	N
	4 (金)	1.3	2.1	N	N
	5 (土)	1.6	4.5	WNW	N
	6 (日)	2.9	4.0	WNW	WNW
	7 (月)	1.7	3.5	NNW	NNW
	8 (火)	1.1	2.4	NNW	N
	9 (水)	0.9	1.8	W	N
	10 (木)	1.0	1.9	NE	N
別	11 (金)	1.6	4.9	ESE	N
	12 (土)	1.5	3.0	N	N
	13 (日)	2.0	3.8	NNW	N
	14 (月)	2.2	5.5	WSW	WNW
	15 (火)	1.7	2.8	N	N
	16 (水)	1.9	4.4	WNW	NW
	17 (木)	4.3	6.6	WNW	WNW
	18 (金)	4.5	6.5	WNW	WNW
	19 (土)	4.4	7.0	WNW	WNW
	20 (日)	3.7	5.5	WNW	WNW
値	21 (月)	2.0	4.0	WNW	WNW
	22 (火)	1.2	2.9	WNW	WNW
	23 (水)	0.8	1.4	SSW, N	NNW
	24 (木)	1.2	2.3	N	N
	25 (金)	0.9	1.8	NE	N
	26 (土)	2.0	5.1	N	N
	27 (日)	1.3	3.3	N	N
	28 (月)	2.1	4.5	WNW	WNW, N
	29 (火)	1.4	2.3	N	WNW
	30 (水)	2.0	6.1	WNW	WNW
	31 (木)	6.1	8.8	WNW	WNW
測定時間 (時間)		744			
月平均風速 (m/s)		2.0			
月最大風速 (m/s)		8.8			
月最多風向 (16方位)		WNW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成21年12月分]

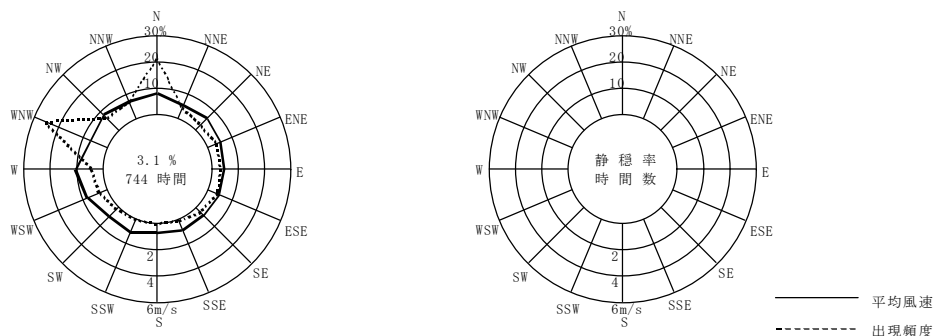
項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		33	23	31	26	36	23	9	4	6	14	24	35	191	50	54	162	23	744
頻度 (%)		4.4	3.1	4.2	3.5	4.8	3.1	1.2	0.5	0.8	1.9	3.2	4.7	25.7	6.7	7.3	21.8	3.1	—
平均風速(m/s)		1.1	1.3	1.1	1.0	1.0	0.9	1.0	0.8	1.2	1.1	1.7	2.1	1.4	1.7	1.4	1.6	0.3	—

注) 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m

凡例



注) 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成21年12月分]

水質調査結果（一般項目）

[平成21年12月分]

調査日：平成21年12月8日

項目	調査点		1	2	3	4	5	最小値 ~ 最大値	平均値
	1	2							
時刻			8:45	8:25	9:05	10:10	9:50	—	—
透明度 [m]			4.6	4.2	4.8	4.3	4.5	4.2 ~ 4.8	4.5
水温 [°C]			13.5	13.6	13.9	14.1	14.4	13.5 ~ 14.4	13.9
			15.6	15.5	15.9	15.8	16.1	15.5 ~ 16.1	15.8
塩分 [—]			28.4	27.6	25.9	28.5	29.3	25.9 ~ 29.3	27.9
			32.4	32.2	32.5	32.7	32.6	32.2 ~ 32.7	32.5
濁度 [度(カリン)]			2	2	2	1	1	1 ~ 2	2
			2	2	2	4	2	2 ~ 4	2
浮遊物質量 (SS) [mg/L]			2	2	1	1	2	1 ~ 2	2
			3	3	3	6	4	3 ~ 6	4
水素イオン濃度 (pH) [—]			8.0	8.0	8.0	8.1	8.1	8.0 ~ 8.1	—
			8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1 ~ 8.1	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]			3.2	3.3	3.0	2.9	2.4	2.4 ~ 3.3	3.0
			3.0	2.0	2.8	2.0	1.9	1.9 ~ 3.0	2.3
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]		8.1	7.6	7.9	7.9	7.9	7.6 ~ 8.1	7.9
			7.3	7.0	7.6	7.5	7.5	7.0 ~ 7.6	7.4
	飽和度 [%]		93	87	90	92	93	87 ~ 93	91
			89	85	94	92	93	85 ~ 94	91
全窒素 (T-N) [mg/L]			0.67	0.87	0.79	0.65	0.64	0.64 ~ 0.87	0.72
			0.25	0.31	0.18	0.16	0.19	0.16 ~ 0.31	0.22
全燐 (T-P) [mg/L]			0.096	0.11	0.072	0.070	0.066	0.066 ~ 0.11	0.083
			0.046	0.064	0.044	0.041	0.036	0.036 ~ 0.064	0.046
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]			3	3	1	2	2	1 ~ 3	2
			3	3	1	1	<1	<1 ~ 3	2

注) 上段：上層（海面下1m）  
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
------

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定：総括））

[平成 21 年 12 月分]

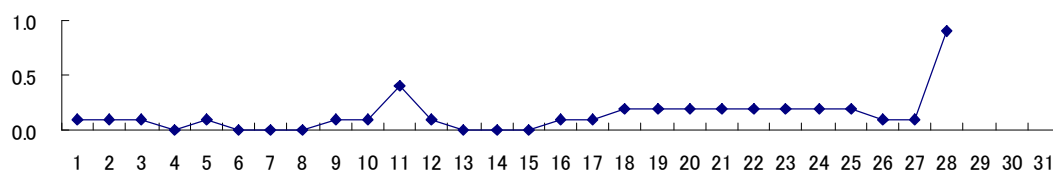
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カオリン)]	0.0	～	0.9	0.1
水温	[℃]	9.2	～	14.0	11.6
pH	[－]	8.0	～	8.4	－
COD	[mg/L]	1.7	～	5.6	3.1
DO (No. 1)	[mg/L]	9.7	～	10.0	9.9
DO (No. 2)	[mg/L]	9.8	～	10.0	10.0
特記事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水温は、分配槽の温度を測定。</li> <li>・12月29日～1月5日は排水処理を停止していたため欠測。</li> <li>・12月23日～24日のCODについては、測定器不具合のため欠測。</li> <li>・DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。</li> </ul>			

水質様式第7号

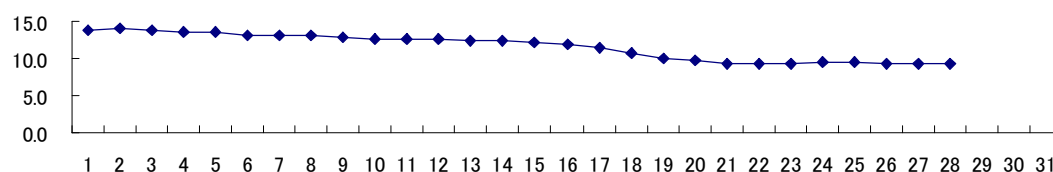
水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定））

[平成 21 年 12 月分]

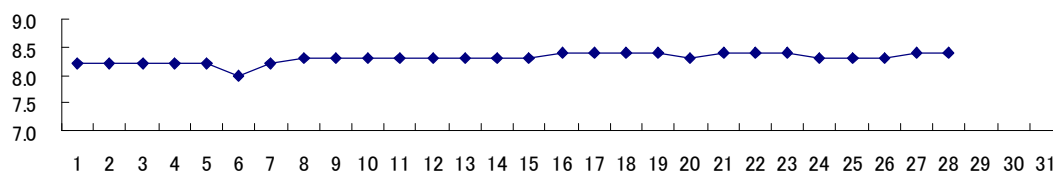
濁度[度(カリン)]



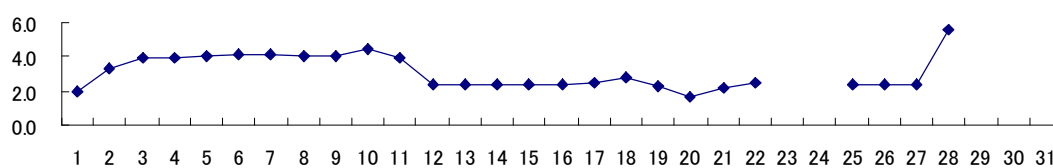
水温[°C]



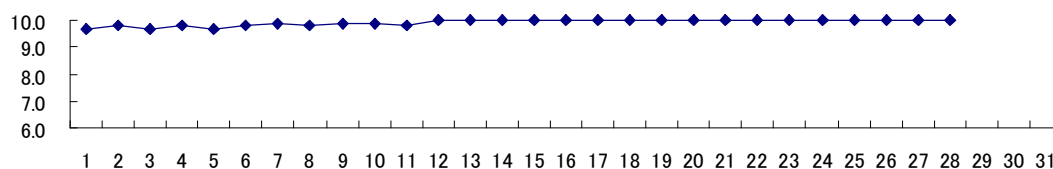
水素イオン濃度(pH)[-]



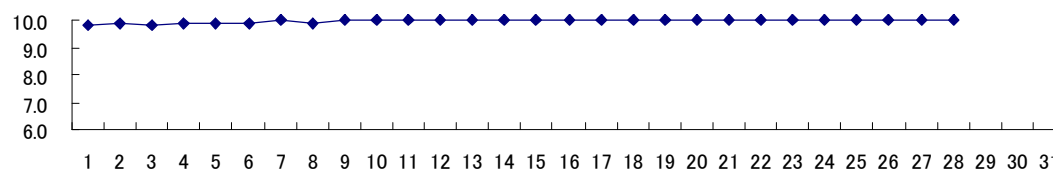
化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L] No.1 接触酸化槽



溶存酸素量(DO)[mg/L] No.2 接触酸化槽



→ (月/日)

水質様式第8号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①） [平成21年12月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
3 (木)	9:45	1	<1	9:40	2	<1
8 (火)	9:45	<1	<1	9:40	2	1
21 (月)	9:45	1	1	9:40	1	1
24 (木)	9:45	1	<1	9:40	1	<1
28 (月)	9:45	1	<1	9:40	3	2
平均値	—	1	1	—	2	1
最小値	—	<1	<1	—	1	<1
最大値	—	1	1	—	3	2

特記事項

第3週の調査は17日（木）に予定していたが、強風のため翌週の21日（月）に振りかえた。

水質様式第9号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②） [平成21年12月分]

調査日：平成21年12月8日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	9:45	9:40
pH[-]	8.3	8.5
COD[mg/L]	3.0	3.5
T-N[mg/L]	0.5	0.6

特記事項
------